

特集「愛し誇らし、 たけはら暮らし。」

たけはら暮らし。」

Vol.2

静岡県から農業をするため竹原へ移住した、小中将史さんにお話を伺いました。小中さんは現在高崎町の農地を借りて、レタス、枝豆、とうもろこしなどの栽培を行っています。

●移住のきっかけ

もともと自然と触れ合うことが好きで、農業に関わる仕事があったので、静岡県の会社で2年間農業を学びました。私が広島市出身だったこともあり、広島県内の雪の降らない地域でまともに借りることができる農地を探していました。

そんな時、車で国道を走っていると、高崎町に農地が広がっていて、瀬戸内海も見えてすごくいい場所だと思い、すぐに市役所に相談に行ったのがきっかけです。

●人と人との繋がり

竹原の良いところは、地域の人と接しやすく、すぐに受け入れてくれるところだと思います。近所の飲食店に食事に行った際には、店主とすぐ打ち解けて仲良くなり、今では休みの日も一緒に遊ぶようになっていきます。

そして、町ですれ違う人たちとの距離が近く、あいさつをしてくれる事が新鮮に感じました。都会に住んでいるとあいさつもほとんど減っていくので、こどもたちも含めて、みんながあいさつしてくれるのは、すばらしいことだと思います。新たな場所です仕事をスタートする上で、人と人とのつながりが大事だと感じます。

●移住してみて感じたこと

移住してきた当初も、みなさんとても親切にしてくれたので、移住するにあたっての苦労は特に感じませんでした。

しかし、移住者にとって新しい場所で生活をする具体的なイメージを持つことは大事なので、移住前にインターネット環境などのインフラ等の情報を事前に集めておく必要があると思います。

●これからに向けて

広島県は静岡県と比べて農業に従事する若い人が少なく感じます。今後、一緒に同じ作物を作ってくれる若い人が少しでも増えていけば良いと思っています。

竹原は住みやすい町だと思っているので、新しく来る移住者には、期待通りいい所だということを伝えたいです。



小中 将史さんのプロフィール

広島県広島市出身。自然が好きで、2年間静岡県で農業を学んだ後、平成30年に竹原市に移住。「一笑農芸」を屋号に、高崎町の圃場を中心に農業を営まれています。



▲小中さんと一緒に農業をされている
福本誠さん（左）と福本豊さん（右）
お二人も県外からの移住者です！



▲夏はとうもろこし・枝豆、冬にはレタスなどを栽培されています。

新型コロナウイルス感染症に関する支援

個人や事業者のみなさんへの竹原市が独自に行う支援策を取りまとめています。それぞれの制度で基準や要件が異なりますので、詳しくは各担当課へお問い合わせください。

■給付・助成（個人向け）

対象になる人	給付内容	制度の名前	問い合わせ
基本給付 児童扶養手当を受給している ひとり親世帯 など	1世帯あたり5万円 (第2子以降1人につき 3万円)	ひとり親世帯 臨時特別給付金	厚生労働省「ひとり親世帯臨時 特別給付金」コールセンター ☎0120-400-903 (受付時間 平日9時～18時) 社会福祉課子ども福祉係 ☎22-7742
追加給付 新型コロナウイルス感染症の 影響を受けて家計が急変し、 収入が減少している児童扶養 手当受給世帯など	1世帯あたり5万円		

■給付・助成（事業者向け）

対象になる人	給付内容	制度の名前	問い合わせ
竹原市内において、旅館業法第2条に規定する旅館業を営む者（同法第3条の許可を受けた者に限る）	宿泊施設内での感染防止 対策に係る経費 ※4月1日から9月30日 までに実施したもの ※限度額は、宿泊施設全体 の客室数に1室あたり 2万円を乗じて得た額	竹原市新型コロナ ウイルス感染症 宿泊事業者支援 事業補助金	産業振興課 商工観光振興係 ☎22-7745
①認定農業者（今年度認定に向けて手続きを開始する者を含む） ②認定新規就農者（今年度認定に向けて手続きを開始する者を含む） ③集落営農組織 ④農業所得が総所得の過半を占める または事業収入が200万円以上の個人 ⑤農業に係る売上高が総売上高の過半を占めるまたは農業売上高が1,000万円以上の法人 ※令和元年度の事業収入が120万円を下回る人は対象になりません。	上限50万円 (農産物の継続生産に必要な経費)	竹原市次期作付け 農家応援事業 補助金	産業振興課 農林水産振興係 ☎22-7745

■新型コロナウイルス感染症に関する支援策について

新型コロナウイルス感染症に関する支援策について、市ホームページに最新情報を掲載をしています。ぜひご活用ください。

問い合わせ 危機管理課 ☎22-2283
企画政策課 ☎22-0942



◀ 最新情報は
こちら